ガイドがいど

2002年度以前に文学部比較文芸・思想コースを卒業された皆さまへ「卒業制作をお返しします」

比較文芸・思想コースでは、2部提出された「卒業制作」のうち1部を、提出後5年間6号館サポートセンターで閲覧用として保管しています。2002年度以前に卒業された皆さまの「卒業制作」は保管期間が終了しましたので、希望される方にご返却いたします。左記の事項をハガキに明記のうえお申し込みください。なお、返却を希望されない場合は、2008年6月以降廃棄させていただきますことをご了承ください。

▽申込先　〒171-8501 豊島区西池袋3-34-1 立教大学文学部比較文芸・思想コース宛
▽記載事項　卒業年度、氏名(旧姓も併記)、住所、電話番号
▽締切　2008年5月末日
▽問い合わせ　Tel 03-3985-2521 人文科学系事務室

27会のお知らせ

昭和27年卒業、55周年の同期会を思い出のある母校にて開催します。多くの方のご参加を期待しております。

▽日時　10月27日(土) 16時~18時
▽場所　セントポールズ会館
(郡司　記)

レディスクラブからのお知らせ

①レディスクラブ50周年記念礼拝と総会

5月26日、50周年の記念礼拝と総会、それに続き懇親会を、大勢のゲストと会員を迎え、チャペルと太刀川記念館で開催しました。上田チャプレンのお話、懇親会でのヴァイオリン(神谷未穂さん)とピアノ(佐藤勝重さん)の演奏、会員の皆様からは、素晴しい総会でしたとの声を多数いただきました。

また、今年は役員改選の年にあたり、田森侑子さん(43仏)が会長に再選されました。

▲総会での記念撮影

②レディスクラブのバザールにご協力ください

10月28日に行われるホームカミングデーのオープンマーケットに、今年も参加いたします。校友会員の皆様、本年も、ワイン・日本酒・手作り菓子・日常雑貨(新品に限ります)等のご寄付をお願いいたします。又、当日お手伝いいただける方、大歓迎です。収益は全て校友会維持会費及びレディスクラブ国際交流奨学金にあてられます。

▽献品受付期間　10月22日~25日
▽献品送り先　〒171-8501 豊島区西池袋3-34-1 立教大学校友課気付「レディスバザール用品」と必ず明記してください。
▽連絡先　大月寿子(42英) Tel Fax 0422-22-0085

③クラシックが10倍楽しくなる音楽ミステリー・ツアー

モーツァルトの遺体はなぜ行方不明になったのでしょう?ベートーヴェンの不滅の恋人とは?ジョルジュ・サンドはショパンの創作生活になにをもたらし、なぜ破局に至ったか?などなど、クラシックが10倍楽しめる音楽ミステリー・ツアーに音楽評論家、荻谷由喜子さんがご案内します。

▽講師　荻谷由喜子(52経)「プロフィール」音楽評論家。幼時よりピアノ、日本舞踊、長唄などの稽古に通い、立教大学で西洋音楽史を学ぶ。「音楽の友」「ショパン」「現代音楽」の演奏会評レギュラー執筆者。著書に「五線譜の薔薇―音楽史を彩る女性たち」「幸田姉妹―洋楽黎明期を支えた幸田延と安藤幸」など多数。
▽日時　11月2日(金) 13時~15時
▽場所　セントポールズ会館
▽会費　800円(会員) 1000円(一般)
▽申込み　齊藤和子(42史) Tel Fax 044-852-1370

④公開講座のお知らせ「思春期の子供の世界Ⅳ~精神科医の臨床からみえること~」

立教大学校友会レディスクラブ豊島区立男女平等推進センター(エポック10)共催

「思春期の子どもの世界」をテーマに取り上げ、今回で四回目となります。最近、ニュースを耳にする度に、今の子どもたちが何を考えているのか、またどのような環境におかれているのかと不安になります。

今回は、精神科医である田村先生をお迎えして、臨床の観点から、思春期の問題について皆様と一緒に考えていきたいと思います。

未来を担っていく子どもたちへの理解を少しでも深めるために。

▽日時　11月9日(金) 10時~12時
▽場所　太刀川記念館3階ホール
▽講師　田村毅先生【東京学芸大学教育学部教授(生活科学学科児童学研究室)、精神科医(小児・思春期精神科、家族療法)】
▽会費　無料(定員100名)
▽申込　エポック10 Tel 03-5952-9501 Fax 03-5391-1015 Mail A0011400@city.toshima.lg.jp
※保育あり(要予約)

レディスクラブ朗読の会

朗読や読み聞かせを基礎から勉強します。経験は問いません。募集人員は若干名。

▽場所　セントポールズ会館
▽日時　毎月　第2水曜日 13時~15時
▽講師　西島史子(38社)
▽連絡先　西島 Tel Fax 03-3928-8086

豊島立教会特別企画!

豊島立教会は今年の特別企画として10月13日(土)、世界的な豪華客船「クリスタル」のシスターシップ「レディークリスタル」を豊島立教会独自にチャーターしました。お値段もお手軽に設定されています。

会員の方はお一人でも、小さいお子様のいる方でも安心してご参加ください。

詳しくは決まり次第豊島立教会ホームページでご案内させて頂きます。

「千葉セントポールクラブ校友の集い」開催のお知らせ

▽日時　11月10日(土) 14時~
▽場所　千葉市文化交流プラザ(旧ぱるるプラザ)
▽連絡先　千葉セントポールクラブ事務局 Tel 043-202-6105

経済学部　丸山恵也ゼミOB会

▽日時　9月29日(土) 17時~
▽場所　第一食堂
▽会費　男性　6千円　女性　4千円
▽問い合わせ　飯田(平10経) Tel 090-8056-0503 Mail chacaci@hotmail.com
※メールの際は、件名を「丸山ゼミOB会の件」として下さい。

東京府中・調布立教会校友の集い

東京府中・調布立教会の校友の集いを左記のとおり行います。土曜日の昼下がり軽食をつまみながら歓談しましょう。小金井、国分寺、稲城、多摩市等の皆さまにも例年参加して頂いています。近隣の校友の皆さまもどうぞお出掛け下さい。

▽日時　10月27日(土) 13時30分~16時30分
▽場所　府中グリーンプラザ(京王線府中駅北口駅前)
▽問合せ　岡田倫政 Tel 042-365-5470

楽しさ+学び　観光学部・岩田教授と行く!
神秘の国「ブータン」スタディツアー
2008年1月26日(土)~2月3日(日)9日間の旅

校友会では、2007年立教学院同窓会100周年を機会に「校友向けスタディツアー」を企画いたしました。立教大学観光学部と連携することにより、従来の旅行が持つ「楽しさ」に加え、観光学部が保有するネットワークを駆使し、普通では観光できないビューポイントの見学や専門家によるレクチャーを受けることができます。参加いただく校友の皆さまの知的好奇心を十分に満足させる、上質なツアーを提供いたします。

ご夫婦、お友達同士でご参加下さい。(グループの中にお一人でも校友の方がいらっしゃれば参加可能です。)

【主催】立教大学校友会
【協力】立教大学観光学部
【取扱旅行代理店】JTB首都圏
【要項】
旅行期間　東京(成田発)2008年1月26日(土)~2008年2月3日(日)
募集　20名、最小催行人員8名様
主要訪問都市　バンコク、パロ、ティンプー、プナカ等
参加費用　520,000円、(お一人様部屋追加代金別途105,000円)
※添乗員　あり
●参加費用に含まれるもの
①航空運賃　全行程エコノミークラス航空運賃
②現地交通費　各地における空港~ホテル間送迎、日中の移動費用
③宿泊費　訪問先各地におけるホテル(基本2名様1室ご利用)
④滞在中の全食事
⑤VISA申請費用
●参加費用に含まれないもの
①日本国内の発着空港までの交通費(成田発着)
②超過手荷物料金
③個人的利用の諸費用(電話代、クリーニング代、追加飲食代等)
④任意でご加入頂く海外傷害保険
⑤各国空港税、燃油付加運賃、成田空港施設使用料
※パスポート残存有効期限入国時に6ヶ月+滞在日以上必要です。
【行程の見どころ】
ブータン最古の寺キチュラカン、タクツアン寺院、フォブジカ、ドチュラ峠など
※バンコクにて出発日に「顔合わせパーティー」、最終日に「さよならパーティー」を開催します。詳細は、資料請求にてご確認願います。
【資料請求・申込み】

▶ブータンの有名なお祭り「ツェチュ」

▶「ゾン」と呼ばれる寺院

▶人々の食生活を支える市場「サブジ」

▶あどけなさの残る少年僧

お問合せ
校友会事務局まで
Tel 03-3985-2634
Fax 03-3985-3434
Mail koyu@grp.rikkyo.ne.jp

電話にて、校友会事務局(03-3985-2634)まで。氏名、卒年、学科等をお伺いいたします。

※ツアー参加ご希望の方へ、旅行説明会を実施いたします。納得して、旅行にご参加いただくために「旅行説明会」への参加をお勧めいたします。旅行説明会日時については、電話にて別途ご案内いたします。

岩田修二
(Iwata Shuji)
観光学部教授

プロフィール
【経歴】2006年4月から立教大学観光学部観光学科教授。東京都立大学(現首都大学東京)名誉教授

【研究テーマ】「山の自然地理学」を主な研究テーマにしており、日本アルプスの現在と過去の氷河・凍土環境、中部山岳国立公園上高地の自然史と環境保全、ブータンでの氷河湖決壊洪水の原因と防止の研究等を行っている。授業では「身体を動かさないと自然環境は学べない」と野外実習を重視している。

【主な著作物】『山とつきあう自然環境とのつきあい方1』岩波書店　1997年、氷河湖決壊洪水の危機にさらされるブータン王国 journal GEO,2,1-24(http://wwwsoc.nii.ac.jp/ajg/ejgeo/210124iwata.pdfからダウンロード可)ほか。

ブータン見どころ案内

深い森、その上に輝く雪峰、風になびくダルシン(祈祷旗)、読経の声、ゆたかに実った稲穂、会釈する農民。ブータンは、われわれに心の安らぎをあたえてくれる地球上の別世界です。

わたしは、1998年からブータンの山岳地帯で調査・研究を行ってきました。その最初からブータンの魅力にとりつかれました。今回の旅では、フォブジカというゆたかで静かな谷を訪れます。織物の産地でオグロヅル*の越冬地でもあります。ブータンのすばらしい自然と文化、人々の生活、そのゆるやかに流れる時間をご一緒に味わいましょう。

*Grusnigricollis
(英名black-necked crane)絶滅危惧種